

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和2年度加古川流域滝野歴史民俗資料館運営委員会
開催日時	令和2年7月18日(土) 10時から12時まで
開催場所	加東市滝野公民館1階研修室(加東市下滝野1369番地)
出席及び欠席委員の氏名	出席及び欠席委員の氏名 (出席委員6人) 大久保榮造、酒井隆昌、小野里光子、秋原義博、山田将人、神戸和博 (欠席委員0人)
説明のため出席した者の職氏名	説明のため出席した者の職氏名 無し
出席した事務局職員の氏名及びその職名	出席した事務局職員の氏名及びその職名 加東市教育委員会 教育振興部 部長)田中孝明 教育振興部生涯学習課 課長)長田徹、副課長)三和田剛浩、 係長)岸本素直、主査)藤原光平
議題、会議結果、会議の経過及び資料名	議題、会議結果、会議の経過及び資料名 I 会議内容 1 報告事項 (1) 令和元年度加古川流域滝野歴史民俗資料館の事業報告について ・加古川流域滝野歴史民俗資料館及び三草藩武家屋敷旧尾崎家の運営状況について ・令和元年度加東市文化財企画展について ・寄贈・寄託資料について (2) 令和2年度加古川流域滝野歴史民俗資料館の事業計画について ・令和2年度加東市文化財企画展について ・資料館常設展示リニューアルについて ・資料館講座「見る・触れる」文化財教室について ・特殊建築物建物定期調査業務について 2 協議事項 (1) 加古川流域滝野歴史民俗資料館の運営について (2) 加古川流域滝野歴史民俗資料館運営委員の改選について 3 現地視察 (1) 加古川流域滝野歴史民俗資料館 常設展示室 II 会議の経過 別紙のとおり

令和2年8月6日

署名人 秋原義博

署名人 酒井隆昌

(別紙)

令和2年度加古川流域滝野歴史民俗資料館運営委員会 会議の経過

発言者	会議の経過／発言内容
事務局	1 開会
教育振興部長	2 挨拶
事務局	3 報告事項
	(1) 令和元年度加古川流域滝野歴史民俗資料館の事業報告を説明
	・加古川流域滝野歴史民俗資料館及び三草藩武家屋敷旧尾崎家の運営状況について
	・令和元年度加東市文化財企画展について
	・寄贈・寄託資料について
	＜質疑・意見等 なし＞
事務局	(2) 令和2年度加古川流域滝野歴史民俗資料館の事業計画を説明
	・令和2年度加東市文化財企画展について
	・資料館常設展示リニューアルについて
	・資料館講座「見る・触れる」文化財教室について
	・特殊建築物建物定期調査業務について
	＜質疑・意見等＞
委員	7月25日開催の資料館での文化財教室について、新型コロナウイルス感染症対策で入館制限されているが、知人を誘って参加しても構わないのか。
事務局	参加者数の状況により、適宜、予防策を講じるが、大人数の団体の場合は一度に入館するのは難しい。しかし、折角の機会なので、出来るだけ多くの方にお越しいただけるよう、手立ては考えていきたい。
委員	滝野歴史民俗資料館は建設当時と求められるものが大きく変わったが、今の時代に受け入れられるように展示していただきたい。
事務局	従来の貴重な資料を残しながら、時流に沿うものも取り入れ、調和を図ろうと思っている。
委員	小さな建物でスペース上の制約が大きいが、当館は加古川流域の歴史をテーマとする稀有な施設であり、常設展示はもとより、企画展の開催など展示物の公開をより充実させることを望む。
事務局	図書館ギャラリーや公民館など周辺施設を活用して企画展を開催し、来訪者に資料館にも足を延ばしていただけるよう、誘引したい。 又、古い家屋等が年々取り壊されていく中で、そこに眠る貴重なものを亡失させないためにも、収蔵設備を拡充させ、資料保護や展示の強化を図っていききたいと考えており、今後の課題でもある。

	<p><ほかに質疑・意見等 なし></p>
事務局	<p>今年度の事業計画案で説明した新型コロナウイルス感染症対策による文化財企画展開催の見送り並びに代替事業の実施について、今一度、了承を願う。尚、この代替事業もコロナ情勢を見ながらの実施判断となる。</p>
	<p><異議なし></p>
事務局	<p>4 協議事項について説明 (1) 加古川流域滝野歴史民俗資料館の運営について (2) 加古川流域滝野歴史民俗資料館運営委員の改選について</p> <p>加古川流域滝野歴史民俗資料館運営委員の改選を先に提案し、資料館の運営についても併せて協議願う。 現委員の任期満了が間近に控えているが、当委員会の運営内容の特殊性から、次期委員の適任者探しに苦慮している。又、委員の皆さまには、これまで資料館の運営に的確な意見を多数いただいていたこともあり、次の任期については何卒留任願いたい。一方で就任年数の長期化や高齢化が進んでいることも否めないため、今後、順次、後任者を選定し、世代交代を進めていかなければならないと考えている。</p>
委員	<p>私は、選出元である委員会の委員を来春に退任することを申し出ている。</p>
事務局	<p>当該委員会の任期等を確認し、後任者の選定について、別途、調整させていただく。</p>
委員	<p>事務局が申すとおおり、委員の世代交代は本腰を入れて取り組んでいかなければならない。</p>
事務局	<p>現状をご理解いただき、次期も無理をお願いすることになるが、次の任期末までに後任者探しに一層の力を入れるので、委員の皆さまも適任者の心当たりがあれば積極的に情報提供をお願いしたい。そして、今後の運営委員会において候補者の選定について協議できればとも思う。</p>
	<p><現行委員の留任について了承を得る></p>
事務局	<p>事務局からの提案は以上となるが、全体を通して意見等あればお聞きしたい。</p>
	<p><質疑・意見等 なし></p>
事務局	<p>この後、現地視察を行うので、会議室での協議は、これを以て終了する。</p>
	<p>5 現地視察 「加古川流域滝野歴史民俗資料館 常設展示室」</p>
事務局	<p>6 閉会</p>
	<p>以 上</p>